

医療安全教育セミナー(実践編)2020

(医療安全管理研修会)

— 進化する安全文化の構築 —

事前配布資料

会期: 2020年9月17日(木)~9月19日(土)

会場: ~~東京大学医学部本郷キャンパス~~
インターネット講演会 (会場は来場いただけません)

主催: 国際医療リスクマネジメント学会

(〒) 113-0033 東京都文京区本郷 4-7-12-102

(電子メール) head.office02@iarmm.org

(Tel/Fax) 03-3817-6770

参加者への注意

- 1) テキストは電子媒体として講演会の数日前に電子メールにてお届けします。
- 2) 受講修了証および領収書は講演会後に郵送します。

通信設定開始時間：

2020年9月17日(木)午前8時

2020年9月18日(金)午前8時30分

2020年9月19日(土)午前8時30分

本プログラムで使用した資料は知的財産保護法の対象です。

受講対象者： 国際医療リスクマネジメント学会の会員、日本医療安全学会の会員、医療安全管理者、臨床リスクマネージャー、臨床クライシスマネージャー、医薬品安全管理者、歯科医療安全管理者、医療機器安全管理者、医師、看護師、薬剤師、歯科医師、臨床工学技士、放射線技師、歯科衛生士、医療従事者、医療産業従事者。

(1)本プログラムは学会認定「高度医療安全推進者」資格制度での必須科目の一部ともなります。

(学会認定「高度医療安全推進者」資格制度について)

<http://www.jpscs.org/CRTLS.pdf>

本セミナーでは認定試験を行いません。すべての科目の履修完了後に資格認定申請される際には、本セミナーの受講終了書のコピーも提出ください。

(2) 医療安全対策費の診療報酬を申請予定の医療機関の方へ

本セミナーは、厚生労働省の診療報酬改定による「医療安全対策」として診療報酬申請に加算する際に、加算の対象となる2020年度の研修教科内容(年間40時間以上)の1部にもなります。この場合は、2020年度冬季セミナー(2021年の早春)と併せて申請することをお勧めします。

ただし、本セミナーと医療安全基礎講座(2020年6月の3日間)と合わせただけでは、指定される実習が含まれないため、適用外です。

平成22年度診療報酬改定(平成22年告示第69号)により、専従医療安全管理者以外に、専任医療安全管理者が医療安全対策費の対象となります。申請の際には本プログラムと受講証を添える必要があります。

厚生労働省の令和2年度診療報酬改定に係る通知等

(以下は、令和2年度診療報酬改定に係る通知等に係る疑義解釈資料2から「医療安全対策加算」の項の抜粋)

【医療安全対策加算】

(問15) 医療安全管理者とは看護師又は薬剤師でなければならないのか。事務職員でもよいのか。

(答) 適切な研修を受けた医師、看護師、薬剤師等の医療有資格者であり、事務職員は含まれない。

(問16) 適切な研修とはどのような研修か。

(答) 国及び医療関係団体等が主催する研修であって、医療安全管理者として業務を実施する上で必要な内容を含む通算して40時間以上又は5日程度の研修。講義又は具体例に基づく演習等により、医療安全に関する制度、医療安全のための組織的な取組、事例分析・評価・対策、医療事故発生時の対応、コミュニケーション能力の向上、職員の教育研修、意識の向上等について研修すること。

プログラム

(第1日目) 2020年9月17日(木) 午前9時～午後5時

ネット接続開始 午前8時
開会 午前9時

午前9時～午前9時50分 (講義) 医療安全のモデリング
酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午前9時50分～午前10時 小休憩

午前10時～午前10時50分 (講義) 医療事故の調査方法と制度
秋野 裕信 (福井大学病院医療安全部長、教授、日本医療安全学会理事)

午前10時50分～午前11時 小休憩

午前11時～午前12時 (講義) 医療安全におけるトップマネジメントの必要性
岡田 有策 (慶應義塾大学理工学部管理工学科ヒューマンファクター研究室 教授、
日本医療安全学会理事)

午前12時～午後1時 昼食

午後1時～午後1時30分 (講義) 世界患者安全の日について
諸富 伸夫 (厚労省医政局総務課医療安全推進室長)

午後1時30分～午後1時35分 小休憩

午後1時35分～午後2時50分 (講義) 医療安全文化の醸成
栗原 慎太郎 (長崎大学病院医療安全管理部教授、日本医療安全学会理事)

午後2時50分～午後3時 小休憩

午後 3 時～午後 3 時 50 分 (講義) 医療安全におけるチーム医療の円滑化の方法
辰元 宗人 (獨協医科大学病院 医療安全推進センター、教授、日本医療安全学会理事)

午後 3 時 50 分～午後 4 時 小休憩

午後 4 時～午後 5 時 (講義) 医療安全における地域連携のあり方
辰巳 陽一 (近畿大学付属病院医療安全管理部教授、日本医療安全学会理事)

午後 5 時 第 1 日目閉会

(第 2 日目) 2020 年 9 月 18 日(金) 午前 9 時～午後 5 時

ネット接続開始 午前 8 時 30 分

午前 9 時～午前 9 時 50 分 (講義) 転倒転落の法的課題
井上 清成 (井上法律事務所所長、弁護士、日本医療安全学会理事)

午前 9 時 50 分～午前 10 時 小休憩

午前 10 時～午前 10 時 50 分 (講義) 医薬品安全のためのチーム医療の上手な進め方
橋田 亨 (神戸市立医療センター中央市民病院・院長補佐兼薬剤部長、
日本医療安全学会常任理事)

午前 10 時 50 分～午前 11 時 小休憩

午前 11 時～午前 12 時 (講義) 脳神経外科における医療安全の取り組み方
森田 明夫 (日本医科大学研究科長、脳神経外科学、教授、日本医療安全学会理事)

午前 12 時～午後 1 時 昼食

午後1時～午後1時50分 (講義) リスク分析とその可視化
酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長)

午後1時50分～午後2時 小休憩

午後2時～午後2時50分 (講義) 医療安全のための患者とのリスクの対話方法
布施 淳子 (山形大学大学院医学系研究科看護学専攻基礎看護学講座 教授、
日本医療安全学会理事)

午後2時50分～午後3時 小休憩

午後3時～午後3時50分 (講義) 医療安全のための患者相談の上手な進め方
西隈 菜穂子 (近畿大学病院患者支援センター室長、認定看護管理者、
日本医療安全学会代議員)

午後3時50分～午後4時 小休憩

午後4時～午後5時 (講義) マニュアルの上手な周知方法
新村 美佐香 (横浜病院グループ 医療安全推進部部长、菊名記念病院医療安全管理者、
日本医療安全学会理事)

午後5時 第2日目閉会

(第3日目) 2020年9月19日(土) 午前9時～午後4時

ネット接続開始 午前8時30分

午前9時～午前9時50分 (講義) 新型コロナウイルス感染下における医療安全研修会のあり方
佐和 貞治 (京都府立医科大学麻醉科学教室、副院長、同医療安全管理部部长、
日本医療安全学会理事)

午前9時50分～午前10時 小休憩

午前 10 時～午前 10 時 50 分 (講義) 医療安全管理体制の現状とスマート化

松村 由美 (京都大学付属院医療安全管理部部長、教授、日本医療安全学会理事)

午前 10 時 50 分～午前 11 時 小休憩

午前 11 時～午前 12 時 (講義) 医療従事者の考える力の教育方法について

藤井 千枝子 (慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科・看護医療学部看護
・医療統合分野教授、日本医療安全学会理事)

午前 12 時～午後 1 時 昼食

午後 1 時～午後 1 時 50 分 (講義) 医療事故時の職員のメンタルケア

近本 亮 (熊本大学病院医療の質・安全管理部長、教授、日本医療安全学会理事)

午後 1 時 50 分～午後 2 時 小休憩

午後 2 時～午後 2 時 50 分 (講義) 事故多発者の神経行動学的特徴

酒井 亮二 (国際医療リスクマネジメント学会理事長/日本医療安全学会理事長)

午後 2 時 50 分～午後 3 時 小休憩

午後 3 時～午後 4 時 (講義) 多職種による CRM(処方見直し)チーム活動ならびに地域でのポリフ
ァーマシー対策

末松 文博 (地域医療機能推進機構 (JCHO) 九州病院 薬剤部長)

午後 4 時 全体閉会